八乙女城

中仙町長野

安部の貞任の城跡と伝えられていて、焼米伝説、手投石伝説、しのび長根伝説、白米城伝説、見張石伝説、延命水伝説など多くの伝説が伝わっている（安部合戦記）。なお戦国時代には藤原速虎が城をつくったとも伝えられ、戊辰の役には官軍の陣地となる。